

## 令和2年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター中央館
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06-6208-9156）
条例上の設置目的	男女共同参画社会の実現をめざす活動の拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。
業務の概要	センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、男女共同参画に係る問題に関する相談、男女共同参画社会の形成に関する啓発、男女共同参画社会の形成に関する調査及び研究、その他市長が必要と認める事業
成果指標	貸室等利用率／貸室等利用者満足度／情報・図書コーナー利用者数／講座受講者数／講座受講者満足度／相談事業満足度／女性チャレンジ応援拠点利用者数／女性チャレンジ応援拠点利用者満足度
数値目標	69.2%以上／80%以上／9,000人以上／1,200人以上／80%以上／80%以上／1,200人以上／80%以上
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体 一般財団法人 大阪市男女共同参画のまち創生協会（代表者） サントリーパブリシティサービス株式会社（構成員） グローブシップ株式会社（構成員）
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日
評価対象期間	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸室等利用率	貸室等利用者満足度	情報・図書コーナー利用者数	講座受講者数
数値目標	69.2%以上	80%以上	9,000人以上	1,200人以上
年度実績	41.6%	99.35%	5,046人	643人
達成率	60.1%	124.2%	56.1%	53.6%

成果指標	講座受講者満足度	相談事業満足度	女性チャレンジ応援拠点利用者数	女性チャレンジ応援拠点利用者満足度
数値目標	80%以上	80%以上	1,200人以上	80%以上
年度実績	99.4%	98.0%	475人	97%
達成率	124.3%	122.5%	39.6%	121.3%

## 利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	114,472	405,725	-291,253
稼働率	41.6%	64.6%	-23.0%

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	279,047,816	285,839,009	22,258,816	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による利用料金収入見合の補填
	計画	256,789,000	269,860,000		
利用料金収入	実績	14,265,550	0	-19,172,450	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による利用率低下
	計画	33,438,000	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	3,180,783	0	-8,901,217	新型コロナウイルス感染症にかかる自主事業（自主講座）実施の中止
	計画	12,082,000	0		
合計	実績	296,494,149	285,839,009	-5,814,851	
	計画	302,309,000	269,860,000		

## 令和2年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	148,495,753	155,488,407	-6,444,247	当初計画と比して一人あたりの単価が減少
	計画	154,940,000	149,070,000		
物件費	実績	155,363,672	136,744,928	6,863,672	建物修繕・備品更新経費にかかる施設内LED化実施
	計画	148,500,000	120,790,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	3,305,061	0	-7,678,939	新型コロナウイルス感染症にかかる自主事業(自主講座)実施の中止
	計画	10,984,000	0		
合計	実績	307,164,486	292,233,335	-7,259,514	
	計画	314,424,000	269,860,000		

## 4 管理運営状況の評価(1次評価)

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	60.1%	—	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による影響
貸室等利用者満足度	124.2%	S	
情報・図書コーナー利用者数	56.1%	—	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による影響
講座受講者数	53.6%	—	新型コロナウイルス感染症にかかる実施回数減、定員規制による影響
講座受講者満足度	124.3%	S	
相談事業満足度	122.5%	S	
女性チャレンジ応援拠点利用者数	39.6%	—	新型コロナウイルス感染症にかかる臨時休館等による影響
女性チャレンジ応援拠点利用者満足度	121.3%	S	

## (2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の対策として、一般的なマスク着用、消毒液の設置のほか、赤外線サーモグラフィを導入する等、柔軟な対応に努めたことは非常に評価できる。</li> <li>・また、臨時休館による施設利用キャンセル、本市施策である施設利用料の半額対応についても、臨機応変に対応し、利用者に対して迅速に連絡・説明を行うなど、混乱をきたすことなく施設運営に努めたことは評価できる。</li> <li>・施設利用については、利用人数や利用率は目標には達しなかったものの、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は考慮するところである。次年度以降も引き続き新型コロナウイルス感染症による影響が予想されることから、利用率の改善策を検討・実施してもらいたい。</li> </ul>
事業計画の実施状況	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による影響で、従来実施してきた対面式だけでなく、オンラインを活用したセミナーを開催することで継続した学習機会を提供したことは評価できる。</li> <li>・また、相談事業についても、メール相談を追加したり、案内パンフレットを更新したりするなど、より相談しやすい環境を整備したことは非常に評価できる。また、「女の子のためのクレオ保健室」を新たに展開し、LINEの活用といった世代に応じた手法を採用する等、社会的ニーズに対応した点についても評価できる。</li> <li>・今後も新型コロナウイルス感染症による影響が予想されることもあり、従来、蓄積してきた手法やノウハウについても柔軟に活用してもらいたい。</li> </ul>

## 令和2年度 指定管理者年度評価シート

	施設の有効利用	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報・図書コーナーにおいて、ブックフェアを継続的に実施することで、本への関心を高める工夫を行うとともに、一時保育付き読書タイムの実施、てんやく絵本の貸出など幅広く利用される工夫を実施した。</li> <li>・展示ギャラリーの活用事業として、公募によるグループ団体等の活動発表の場を提供したことも評価できる。</li> <li>・指定管理者の自主事業として「政令指定都市男女共同参画センター意見交換会」をZOOMによるオンライン開催し、多くの政令指定都市（17都市）の参加により事例紹介や意見交換を行った点は評価できる。</li> </ul>
	社会的責任・市の施策との整合性	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の削減やリサイクルの推進等、環境に対する一定の取組みが実施されるとともに、採光の有効利用による消灯の拡大など、省エネルギーの推進に努めた。</li> <li>・また、大学生を対象にインターンシップを受け入れ、新型コロナウイルス感染症にかかる影響でのオンラインによる受け入れを行うなど、工夫を凝らした取り組みを実施した。</li> <li>・前年度2月末からの新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応についても、本市との調整・協議を行い、利用者への影響を最低限に抑えるよう対応の検討を重ね、適切な対応が行われたことは高く評価できる。</li> </ul>

## (3) 市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力およびガスの需給契約について、競争的手法による事業者選定を実施した。また、電力需給契約に省エネ実践サービスを付加させた。</li> <li>・共用部及び諸室の照明設備すべてをLED照明設備に更新したことで、光熱水費の大幅な削減に努めた。</li> <li>・省エネルギーを推進し光熱水費の縮減を図るため、デマンドコントローラーを活用し、電気使用量の抑制管理を行った。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな指定管理期間である初年度に新たに電気・ガス需要にかかる事業者選定を行うことで、より一層の削減手法を模索し、実践したことは評価できる。</li> <li>・利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう経費削減に努め、経費を抑えながら効用を最大化する施設・事業運営を行った。</li> </ul>

## 5 利用者ニーズ・満足度等

<p>【令和2年度実績】</p> <p>スタッフ対応の満足度：99.7%、受講者満足度（男女共同参画セミナー）：99.4%</p> <p>【参考：令和元年度実績】</p> <p>スタッフ対応の満足度：99.9%、受講者満足度（男女共同参画セミナー）：97.7%</p> <p>・利用者懇談会の代わりに個別による聞き取りを実施するとともに、学識有識者を委員としたクレオ大阪中央運営委員会を開催し、幅広く意見や助言を聴取した。</p>
---

## 6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて、女性総合相談・DV相談におけるメール相談、若年女性を対象とした新規事業（女の子のためのクレオ保健室事業）を開始するなど、男女共同参画施策の拠点施設としての特性を踏まえた事業展開や、運営委員会による意見・助言を踏まえた改善を行う等、基幹的機能をもつ施設の役割を踏まえた管理運営を行っている点について評価できる。</li> <li>・今後、講演会等の各種事業や相談事業の参加者等について年齢層や男女比を事業報告で見える化するといった工夫により適切な分析を行い、次年度以降の効果的な事業展開につなげて欲しい。</li> <li>・また、若年層の施設利用促進や事業参画を促進するためにも、若年者を運営委員とするなど、若年層の意見が反映できるよう工夫してもらいたい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により継続的安定的な貸館業務が難しく、クレオ大阪5館それぞれの地域性を発揮した事業展開が難しい部分もあると思われるが、各館の取組の共有や事業実施の効率化（例えばオンデマンド配信の実施を検討する等）を図りながら、引き続き基幹的機能を持つ中央館としての役割を果たしてってもらいたい。</li> </ul>
---

令和2年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見				
成果指標の達成	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸室等利用者、講座受講者の満足度は、目標を大きく上回っている。なお、新型コロナウイルス感染症による影響がある事項は年度評価の対象外とする。</li> </ul>				
管理運営の履行状況 <table border="1" data-bbox="279 572 932 1020" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td data-bbox="279 572 932 679">施設の設置目的の達成及びサービスの向上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="279 679 932 795">施設の管理運営</td> </tr> <tr> <td data-bbox="279 795 932 908">事業計画の実施状況</td> </tr> <tr> <td data-bbox="279 908 932 1020">施設の有効利用</td> </tr> </table> 社会的責任・市の施策との整合性	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	施設の管理運営	事業計画の実施状況	施設の有効利用	B+	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症による影響で来館者が減少する中、従来実施してきた対面式だけでなくオンラインを活用したセミナーも開催することで継続した学習機会を提供したことは評価できる。</li> <li>相談事業についても、メール相談を追加したり、案内パンフレットを更新したりするなど、より相談しやすい環境整備に努めている。さらに「女の子のためのクレオ保健室」事業を新たに展開し、LINEの活用といった世代に応じた手法を採用する等、社会的ニーズに対応した事業も工夫している。</li> <li>令和元年度2月末からの新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応についても、本市との調整・協議を行い、利用者への影響が最低限に抑えられるよう検討を重ね、適切な対応が行われたことは評価できる。</li> </ul>
施設の設置目的の達成及びサービスの向上						
施設の管理運営						
事業計画の実施状況						
施設の有効利用						
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症による影響があることから、当該項目については評価対象外とする。</li> </ul>				
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により来館者が減少する中、オンライン事業の実施や相談事業におけるメール相談・SNS相談の実施など、本市における男女共同参画施策の推進拠点として、事業計画に基づいた適切な対応を行っており、「大阪市男女共同参画推進条例」や、「第2次大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な管理運営を行っていることと評価できる。</li> <li>令和3年度においても新型コロナウイルス感染症による影響が出ており、今後も続くことが予想されることから、年間事業計画を柔軟に見直すとともに、オンライン上での対話型セミナーなど、このような状況下でも実施可能であり、かつ効果的な事業展開を行ってほしい。</li> <li>上述の状況下でも施設利用が可能な期間については、引き続き利用人数や利用率の改善を検討・実施してほしい。</li> <li>基幹的機能を果たす中央館として、引き続き5館全体での情報共有や事業の効率化を先導するとともに、地域との連携をより強めた事業実施や、高い利用者満足度の維持に努められたい。</li> </ul>				